
ネガイゴト。

湊奈

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ネガイゴト。

【Nコード】

N1005BA

【作者名】

漣奈

【あらすじ】

一年の始まりの日に大好きな人たちにかけるネガイゴト。
友情系の物語です。

朝6時。

普段なら寝てるようなこの時間帯にあたしたち4人は山登りをして
いた。

「あとどれくらいー？」

「あと少しだつて！ほら水奈がんばって！」

花香も、そういつてあたしも急かされる。

あたしたちは軽音楽部。普段はバンドを組んでいる。

だからぶつちやけ体力ないわけで。

「つばさあ、疲れたあ」

「花もうちょっとだつて！……たくしかたないな」

そういつて翼はあたしの荷物を少し持つてくれた。

翼クンはやさしいねえ、なんていつて氷空そらは笑っている。

そんなこんなで頂上にたどり着いた。

「ついたー！」

その時、急にまぶしい光に包まれた。

初日の出だ。

今日は一月一日。

いちねんのはじまりのひ。

「お願いしようぜ！！お願い」

初日の出に手を合わせる3人を横目で見ながらあたしは心の中でつぶやいた。

このメンバーとずっと一緒にいられますように。

こんなのあたしのキャラじゃないわね、苦笑してあたしはまた眼を閉じた。

見てみて、花香お願いしながら寝かけてる。

そういつて水奈、翼、氷空に笑われていたのは、また別の話。

(後書き)

漣奈です。

元旦にごろごり(r y 考え事してたら思いついて書いてしまいましたw

感想、アドバイスお待ちしております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1005ba/>

ネガイゴト。

2012年1月2日10時47分発行